



実際に出題された問題

小学6年生 国語

下線部の漢字をていねいに書きましょう。

きょうぎの作戦を考えたりします。

答え.....

小学6年生 算数

あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。家から学校までの道のりは 540m です。あいなさんの歩幅を 0.6mとします。家から学校までの歩数は、 $540 \div 0.6$ の式で求めることができます。 $540 \div 0.6$ を計算しましょう。

答え.....

中学3年生 国語

「みちたりた」の線部のひらがなを漢字に直し、丁寧に書きなさい。

答え.....(ち).....(りた)

中学3年生 数学

等式 $6x + 2y = 1$ を、 y について解きなさい。

答え ($y =$).....

正解は P11 にあります。

国語の評価

日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができるかどうかをみる設問で良好な結果が見られました。また、「読むこと」の領域では、無回答率が全国平均を下回る結果が見られました。目的や意図に応じて事実・感想・意見を区別し、自分の考えが伝わるよう、工夫して書き表すことができるかどうかをみる内容にやや課題が見られました。

算数の評価

簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができるかどうかをみる設問で良好な結果が見られました。除数が小数である場合の除法の計算をすることができるかどうかをみる「数と計算」に関する問題にやや課題が見られました。

国語の評価

「書くこと」に関する内容では、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる設問などで良好な結果が見られました。「みちたりた」を漢字で書き直す設問において正答率が約 67%と、文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる設問にやや課題が見られました。

数学の評価

連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができるかどうかをみる「数と式」の領域や、一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解しているかどうかをみる「関数」の領域で平均正答率が全国平均を上回るなど、良好な結果が見られました。回転移動について理解しているかどうかをみる設問にやや課題が見られました。



学習意欲・方法・環境、生活習慣など

- 「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」と回答した割合は約 94%と全国平均を上回り、そのように回答した児童の平均正答率も高い結果となりました。



学習意欲・方法・環境、生活習慣など

- 「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」と回答した生徒は、国語・数学の両教科も平均正答率が高い結果となりました。
- 「朝食を毎日食べている」と回答した生徒の割合は全国平均を下回る結果となりました。

全国学力・学習状況調査の結果からみる



令和6年4月18日に小学6年生と中学3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果から、開成町の小・中学生の学力や生活習慣などの状況をお知らせします。

問 学校教育課 ☎82-5221



全国学力・学習状況調査ってどんな調査なのかな？

小・中学生の学習機会が均等か、その水準が維持・向上されているかを調査する目的で実施され、結果をもとに学校の教育指導の充実や学習状況の改善に役立てられます。また、学校の授業形態や家庭での学習への取組状況、生活リズム、地域行事への参画なども調査し、学校・家庭・地域での小・中学生の学習面や生活面を知る手がかりになります。今年度は、小学校で国語と算数、中学校で国語と数学の調査が実施され、**いずれの教科も全国の平均正答率と同程度の結果でした。**



うえむら たくや
学校教育課 上村 拓也